

報 告

## 近畿病院図書室協議会 第3回交流会 in 大阪

幹事会

日 時：2011年6月5日（日）12:00～16:00

場 所：ハービス PLAZA6階会議室3号室

参加者数：20名

今回はアクセスの良い大阪駅前での交流会でした。参加者も過去最多の20名が集まり、自己紹介も兼ねた近況報告をそれぞれが行いながら、なごやかに交流会が始まりました。

3回目ともなると、交流会の事前に出される質問も増え、それらへの回答を考えることから始まりました。

具体的には、製本と保管年数について管理者と図書館担当者の意見が合わない場合どうすればよいのか、予算の少ない図書館でもインパクトファクターを調べることができるのか、雑誌の支払い方法にはどのようなものがあるのか、Kinki Webcat と NACSIS Webcat 以外の文献複写の依頼先があれば知りたい、医師事務作業補助と図書館とはどのような業務関係を作っていけばよいのかなど、多岐に渡る質問が出されました。それらに対し、参加者からの情報や知恵が出されました。

すべての質問に対して、明確な答えがあるわけではありませんが、一人で考えるよりもより早く、より良い対応策が見つかり、参加者から

は喜びの声が聞こえました。

そのほかにも、電子ジャーナルを安く購入する方法の一つとしてのコンソーシアムについて、機能評価 Ver.6 への対処方法、地域医療支援病院と病院図書館のあり方、リンクリゾルバーとは何か、医中誌 Web (Ver.5) の使用感、書店情報など、研修会や雑誌記事では見られないようなちょっとした、だけど重要な情報を交換しあうことができました。

図書館担当者といっても、図書館だけを担当している人は少なくなりました。他の業務と兼任している状況下で、どうしたらより良い図書館サービスを提供することができるのかを、参加者の皆さまが考えていることがわかり、一人ではないんだという安心感と勇気をもらえる交流会になったのではないかと思います。

今回のお昼ごはんは、ブルーランジュリー・ブルディガラのランチボックスと紅茶をいただき、食後にはお菓子と事務局長提供のクッキーをいただきました。

心もお腹もいっぱいになった楽しい会になりました。お近くで開催の際には（もちろん遠くても）、ぜひご参加ください。

（文責：井上智奈美／三菱京都病院）